

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成24年2月16日(2012.2.16)

【公開番号】特開2011-212472(P2011-212472A)

【公開日】平成23年10月27日(2011.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2011-043

【出願番号】特願2011-168356(P2011-168356)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月27日(2011.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者が所定の遊技を行い、遊技における特定条件の成立に応じて遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御可能な遊技機であって、

遊技の進行を制御し、遊技状態を報知することを指示するコマンドを送信する遊技制御手段と、

遊技機に設けられている発光手段を、前記発光手段に対して駆動信号を出力することによって制御する発光制御手段とを備え、

前記発光制御手段は、

前記遊技制御手段からの遊技状態を報知することを指示するコマンドにもとづいて、前記発光手段を用いて遊技状態を報知し、

駆動信号出力のオン期間とオフ期間とを変化させることによって少なくとも一の前記発光手段の明るさを複数段階に変化させる明度変化制御を行う明度変化制御手段を含み、

前記明度変化制御手段は、前記複数段階のそれぞれの段階の明るさに応じた駆動信号出力のオン期間またはオフ期間に対応したデータが記憶された駆動信号パターンテーブルを参照して明度変化制御を行う

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

本発明による遊技機は、遊技者が所定の遊技を行い、遊技における特定条件の成立(例えば大当たり発生の条件の成立)に応じて遊技者にとって有利な特定遊技状態(例えば大当たり遊技状態)に制御可能な遊技機であって、遊技の進行を制御し、遊技状態を報知することを指示するコマンドを送信する遊技制御手段と、遊技機に設けられている発光手段(遊技状態ランプ28dや下部ランプ28e等)を、発光手段に対して駆動信号を出力することによって制御する発光制御手段(ランプ制御用CPU351等)とを備え、発光制御手

段が、遊技制御手段からの遊技状態を報知することを指示するコマンドにもとづいて、発光手段を用いて遊技状態を報知し、駆動信号出力のオン期間とオフ期間とを変化させることによって少なくとも一の発光手段（例えば遊技状態ランプ28dまたは下部ランプ28e）の明るさを複数段階に変化させる明度変化制御を行う明度変化制御手段（例えばランプ制御手段における点灯開始／消灯開始処理を実行する部分）を含み、明度変化制御手段が、複数段階のそれぞれの段階の明るさに応じた駆動信号出力のオン期間またはオフ期間に対応したデータが記憶された駆動信号パターンテーブルを参照して明度変化制御を行うことを特徴とする。

そのような構成によれば、発光手段による遊技演出をさらに興奮に富んだものにすることができるとともに、遊技機の開発時等において発光手段による遊技演出の仕方を容易に調整することができる効果がある。